

名古屋市瑞穂区高辻町 14-18

2014年10月16日

各位

日本特殊陶業株式会社

「JIMTOF2014 第27回日本国際工作機械見本市」出展のお知らせ

日本特殊陶業株式会社(社長:尾堂真一、本社:名古屋市瑞穂区)は、10月30日～11月4日の6日間、東京ビッグサイトにて開催される「JIMTOF2014」に出展しますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

日本特殊陶業は「お客様の“こうしたい”に応えたい」をコンセプトに、さまざまな用途に合わせた「NTK切削工具」を提供しています。JIMTOF2014では、お客様のニーズに基づいて開発した、高能率化、長寿命化を実現する「問題解決型の各種切削工具」を展示いたします。

●主な新製品**1. 新設計「YLブレーカ」「GXブレーカ」を搭載した各種工具～小物部品加工時のトラブル解決～**

今回、小物部品加工用「SS バイトシリーズ」の新製品として、加工時の切屑の絡まり、巻付きといったトラブルを解決する新設計の前挽きチップ「YLブレーカ」や、溝入れチップ「GXブレーカ」を展示します。

2. 「SPLASHシリーズ」に新製品を追加

刃具寿命延長、切屑処理性向上を実現する高圧クーラントに対応した内部給油機構のツールホルダ「SPLASHシリーズ」にも、従来の用途に加え、後挽き用、突切り用の新製品を追加し、さまざまな加工に対応できるようラインアップを充実させました。

他にも、従来の鋳物、焼入鋼に加え、今後市場の拡大が予想される航空機分野で高能率加工を可能にする、業界トップクラスのシェアを誇る「セラミックシリーズ」を取り揃えています。また、大径、深穴加工が可能なドリルシリーズにも新製品を追加しました。

これまで以上に多くのお客様の声に応えられるよう、たくさんの新製品を取り揃えております。皆様のご来場をお待ちいたしております。

●ブースイメージ図



■日本特殊陶業株式会社について

当社は、1936年に創業し、名古屋市に本社を構える総合セラミックスメーカーです。内燃機関におけるスパークプラグ、排気酸素センサにおいては、世界トップシェアを有し、また、半導体部品におけるパッケージ、機械工具、医療用に用いられるバイオセラミックス、産業用セラミックスなど幅広いラインアップを提供しております。世界中に販売・製造拠点を有し、12,000名を超える従業員が世界の皆さまに新たな価値を提供できるよう取り組んでいます。現在は、持続可能な社会における環境エネルギー、次世代自動車、医療などの製品開発にも取り組んでおります。今後も、「ナンバーワンかつオンリーワンのものづくり」を目指し、変革と挑戦を続けてまいります。

詳細は、当社 Web サイトをご覧ください。

<http://www.ngkntk.co.jp/company/event/index.html>

以上

■お問い合わせ先

広報室 抱井

電話:052-872-5896